

# 中小企業組合NAVI



やまなしの中小企業と組合の羅針盤

特集

## 中央会常任理事会を開催 ～令和7年度山梨県の産業振興施策～



目次

- P2～3 【 特集 】... 中央会常任理事会を開催
- P4～5 【 景況 】... データから見た業界の動き(6月)
- P6 【 取材記事 】... 組合／関係団体等の活動紹介  
講習会 ▶ 山梨県印刷工業組合  
山梨県環境整備事業協

- P7～8 【 取材記事 】... 通常総会 ▶ 山梨県中小企業労務改善  
団体連合会  
オピニオン ▶ ㈱グリーン環境センター  
取材記事 ▶ 組合実務講習会

- P9～12 【 情報 】... 中央会／関係団体からの情報提供

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

発行所

山梨県中小企業団体中央会  
甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 4階 / TEL 055(237)3215 / FAX 055(237)3216  
<https://www.chuokai-yamanashi.or.jp> / e-mail [webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp](mailto:webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp)



# 中央会常任理事会を開催

～令和7年度山梨県の産業振興施策～

中央会は、7月30日(水)16時より甲府市・シャトレゼホテル談露館で、令和7年度常任理事会を開催し、執行部役員等19名が出席した。山梨県からは講師の有泉清貴山梨県産業政策部長と古屋幸一産業政策課長、株式会社商工組合中央金庫川上博之甲府支店長、野村證券株式会社安藤順太郎甲府支店長が同席した。

中央会常任理事制度は、昨今の急激な中小企業をめぐる環境変化に対応するため、組合等への支援体制など中央会の運営に関する意



見を会長に具申する目的で令和3年より設置されている。

講演では、有泉部長が講師となり、「令和7年度山梨県の産業振興施策について」と題し、県の施策説明を行った。社会情勢の変化に強い経済基盤の構築に向けた動きを推進するとして今年度の産業振興施策については、「スリーアップ(スキル・収益・賃金)の好循環」、「物流基盤の強化に関する条例の制定」、「事業継続力強化計画の策定支援」、「事業承継の推進・経営後継者の育成」、「米国関税措置への対応」や産業分野ごとの施策として「やまなしイノベーション創出事業費補助金」、「産業集積促進助成金」、「地場中小企業の海外展開・人材育成支援」、「世界に通用する県産酒産地の確立」、「山梨の夏服(かいくーる)」への支援などの施策が説明された。また、講演後は意見交換(右頁に掲載)が行われ、各業界等の課題や取り組みなどが紹介された。



中央会 栗山直樹会長

## 講演の要旨は次のとおり。

### ① 共通施策

#### ◎ スリーアップの好循環

- ・スリーアップ推進宣言とは、これに共感し実現を目指す企業の宣言
- ・働き手のスキルアップを起点に企業の収益性・生産性のアップ、評価や賃金のアップ、更なる働き手のスキルアップに繋げる好循環を目指す
- ・今後は宣言から「認証」へ
- ・豊かさ共創スリーアップ実践企業認証制度  
→ 認証企業に県支援が集中するよう、補助金・公共調達における加点、金融対応等の検討を行う

#### ◎ 物流基盤の強化

- ・物流基盤強化事業費補助金  
→ 生産性や人材確保を図るための設備投資等を行う事業者に対し助成
- ・物流事業者と荷主のネットワーク強化  
→ 物流事業者と荷主企業の相互理解・連携強化を図るための企業交流会を開催予定

#### ◎ 事業継続力強化計画の策定支援

- 自然災害やサイバー攻撃、感染症など経営リスクへの対応力を強化するために中小企業者が行う計画策定を支援

#### ◎ 事業承継の推進・経営後継者の育成

- やまなし産業支援機構に山梨県事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、親族内承継やM&Aを含む第三者承継に関する相談・支援をワンストップで実施
- 経営承継予定の後継者や承継後間もない経営者が企業経営や財務、経営者としてのマインド等の経営スキルについて体系的に学ぶ機会や後継者同士が共に学習し交流する機会を提供

#### ◎ 米国関税措置への対応

- ・総合支援窓口の設置(国の特別相談窓口と協調)
- ・米国関税対策協議会の開催(経済団体、金融機関などで構成)



講師 山梨県産業政策部  
有泉清貴部長

②産業分野ごとの施策

◎やまなしイノベーション創出事業費補助金

- ・中小企業の新技术や新製品の研究開発経費を支援

◎産業集積促進助成金

- ・新たに工場等を設置した事業者に対し助成

◎地場中小企業の海外展開・人材育成支援

- ・地場産業人材育成促進事業  
→地場産業に関する高度の専門知識・技術を修得するための海外先進地への留学を支援
- ・地場産業チャレンジ支援事業  
→海外展開に必要な調査事業、新たな商品開発、人材確保及び認証等の取得などを支援

◎世界に通用する県産酒産地の確立

- ・県産酒(日本酒・ワイン)のブランド力向上と輸出拡大を図るため、県酒造協同組合等が行う海外プロモーションに助成

◎山梨の夏服(かいくーる)

- ・郡内地域で生産された生地を用いて、県内事業者により製作

料理を囲んでの懇親会が行われ、栗山会長は「私たち中小企業を取り巻く経済環境は、依然として厳しい状況にある。国際的な不安定要因に加え、対米関税15%の影響やエネルギーコストの上昇、人手不足など、経営にかかる負担は増す一方。業界や組合、業種の垣根を越えた「つながり」を目的とする本交流会を、今後の可能性を広げ困難をチャンスに変えていく大きな力として頂き、皆さまから頂いた意見を集約し職員一同支援に繋げていきたい。」と挨拶を述べた。懇親会は常任理事および執行部役員と来賓、中央会指導員による情報交換と懇親交流が行われる中で和やかに進行し、常任理事会を閉会した。

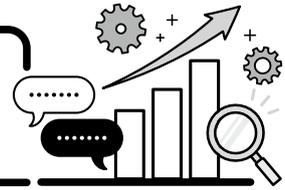


懇親会

意見交換会の発言内容は次のとおり。(敬称略)

甲斐東部材プレカット協同組合 天野 公夫	山梨県の森林面積は約8割を占めているが、その割には県産材の認知度が低いことが課題。今後は県産材の効果的なPRに取り組んでいきたい。
山梨県山砕石事業協同組合 荒井 義信	業界では人材不足と価格高騰等が課題となっている。業界の認知度が低いため今後は業界のイメージアップを目指しPRしていく。
山梨県電機商業組合 梅津 誠	電気代等も値上がりしている中、主に家電製品の販売を行っている小売店では省エネ、再エネは特に重要。県の省エネ・再エネ設備導入の補助金については組合員と情報を共有し積極的な取り組みを行った。
山梨県中小企業団体青年中央会 加藤 修	業界では人材不足が課題である。公共事業の発注があるため仕事はあるが、工期が重なり職人が不足し、厳しい状況にある。若手の人材を採用・育成すること、職場定着率をUPさせていくことが必要である。
山梨県電気工事工業組合 金丸 正幸	業界の課題は人手不足と事業承継。大型工事案件になると人手不足になる。若手の資格取得、職場定着率をUPさせていきたい。
山梨県自動車整備商工組合 遠藤 修次	業界では自動車の安心・安全を目指している。若年層の採用を行うため、学校訪問や広報活動等を積極的に行っている。また、それぞれの工場でも多様化するニーズに対応するため技術習得を目指している他、ハイブリット、EV、水素等、新しい技術に対応するための設備投資を行っている。
上野原機械器具工業協同組合 鈴木 誠一	物価高騰や米国関税が不安の要素。上野原市の人口は年々減少しており、隣県が高い賃金であるため、若者はバイトするにも就職するにも県外へ出て行ってしまふ。最低賃金では働き手が集まらない。
山梨県食品工業団地協同組合 鈴木 浩文	工業団地が出来てから40年以上経過しているためインフラ設備が老朽化している。食品製造では原材料費やトラック運賃が高騰し苦慮している。各社がそれぞれの課題を抱えている中、業界をより良くしていくため県と前向きな情報交換会を行ってほしい。行政に業界の声を届ける機会をより多く設けてほしい。
一般社団法人山梨県産業資源循環協会 反田 成樹	予期せぬ災害等が発生した場合、災害廃棄物を県内だけでは処理できないため、業界では関東1都6県で協定を結び、連携して処理を行う。懸念点として、県外から産業廃棄物が持ち込まれた際、スムーズに処理するためにどのような方法で対応すればよいかを考える必要がある。
甲西家具工業団地協同組合 内藤大二朗	県のFSC認証制度があるのに輸入木材ばかり使われている現状はもっと見直すべき。現在は過剰に増えた森林の影響で鳥獣被害が多く、森林の伐採を進めるタイミングであるため、県産材を使用してもらって他、Jクレジットの活用、カーボンオフセットの製品の使用を推進してほしい。
甲府市介護サービス事業者連絡協議会 根津 宏次	介護業界は高齢者も働くことができ、長い人生経験がプラスに働くことがある。日本では在宅介護が必要としているが人材不足となっている。人の手でしかできないサービスや支援があると考えているため介護業界に興味を持ってもらえるようなきっかけ作りを行い、若手の人材の採用、人材育成を行ってほしい。

# 業界の動き



## 6月報告のポイント

**製造業では売上高D.I値が大きく上昇  
非製造業を中心に人手不足に課題を抱える事業者が多数**

### 概況

6月の県内景況のD.I値は、製造業・非製造業をあわせた全体で

売上高 +4ポイント【6ポイント↑】

収益状況 ▲18ポイント【14ポイント↓】

景況感 ▲18ポイント【14ポイント↓】

となり、売上高は前年同月を上回ったが、収益状況・景況感は下回った。

※【 】内は前年同月との比較です



#### 製造業では…

**売上高 +15ポイント【40ポイント↑】 収益状況 ▲20ポイント【15ポイント↓】 景況感 ▲25ポイント【10ポイント↓】**

「クリーンウッド法改正に伴う駆け込み需要で一時的に住宅着工率が上昇した（木材・木製品製造業）」「防衛機器関連の受注量が安定しており今後の見通しも明るい（電気機械器具製造業/郡内地域）」など一部の好調な業種が数値を押し上げ、売上高D.I値が大きく上昇した（+40ポイント）。

収益状況について、電気機械器具製造業（国中地域）からは「県外業者が積極的に原材料を売り込みに来ており仕入価格が低下傾向にあるため、自社の販売価格の値下げも検討できる状況である」との報告があったが、「資材価格の転嫁に進展がみられるが十分ではない（骨材・石工品等製造業）」「原材料や包材・光熱費等の高止まりで収益状況が改善しないため9月までに製品単価を値上げする（パン・菓子製造業）」など値上げを実施しても長引く物価高騰に価格転嫁が追い付かない業種が多く、製造業全体の収益状況D.I値は低下した（▲15ポイント）。

#### 非製造業では…

**売上高 ▲3ポイント【16ポイント↓】 収益状況 ▲17ポイント【14ポイント↓】 景況感 ▲13ポイント【16ポイント↓】**

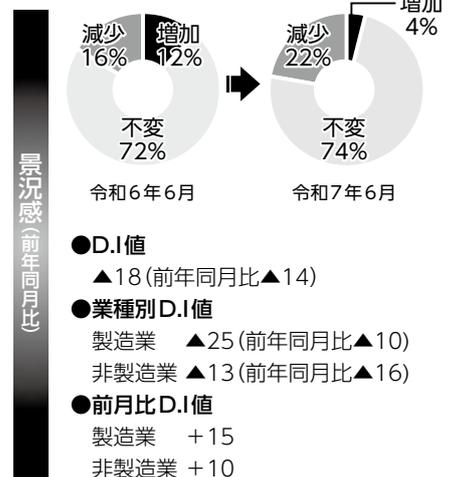
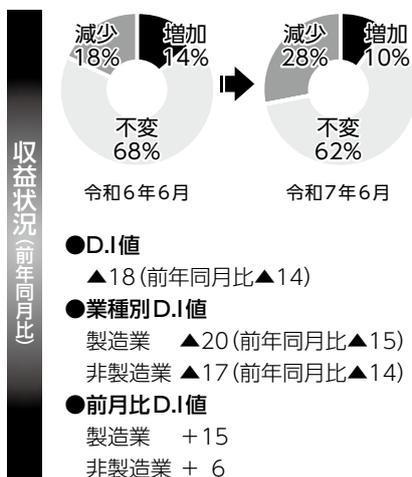
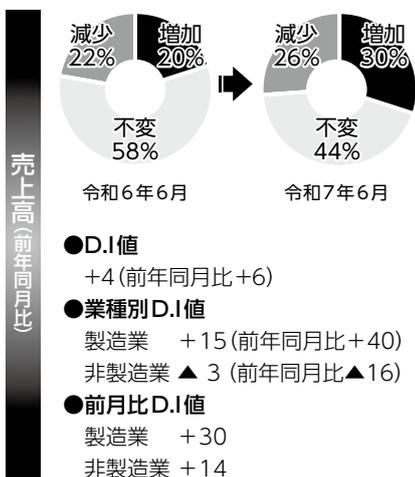
早い梅雨明けや自治体の消費活性化施策（大月市PayPayセール）によって宿泊業や小売業では人流・売上増加の好影響が窺えた。その一方で、「物価高によって生活必需品でないジュエリーは真っ先に消費が抑制される（ジュエリー製品卸売業）」「魚類価格が上昇しており買い控えが見られた（鮮魚小売業）」と消費活動の低迷を感じる事業者の報告が多く、非製造業全体の売上高・景況感D.I値が低下した（ともに▲16ポイント）。

建設業では、「材料価格や人件費の上昇により受注金額との調整が難しい（電気工事業）」「大型公共物件の不調や業界全体で仕事量が減少しており、少ないパイの奪い合いによる値崩れが発生している（鉄骨・鉄筋工事業）」など、適正金額での受注が困難な様子が窺えた。

またガソリンスタンドでは「イスラエルによるイラン攻撃の影響で原油価格・卸売価格が一時的に高騰、停戦合意後に下落した」と短期間の石油価格変動によって在庫調整や価格転嫁に苦慮している。

「インバウンド客増加に伴う外国人対応スタッフの増強が課題（宿泊業）」「ドライバー不足が課題（道路旅客運送業）」など、業種を問わず人手不足が深刻である。その中で「織物技術は短期間で習得できるものではなく人材定着が課題（織物業）」「資格保有者の高齢化のため若手技術者の確保・育成が必要（型枠大工工事業、電気工事業、管工事業）」と、技術修得が必要な業種では若手人材の確保・定着が課題となっている。

中央会では、厳しい経営環境を乗り越えるため、専門家派遣や講習会等を活用した支援を強化しています。お気軽にご相談ください。



※((良数値÷対象数)×100)-((悪数値÷対象数)×100)=D.I値

## 業界からのその他のコメント

### ● 製造業

食料品（水産物加工業）	受注予定であった大口の注文が7月にずれ込んだ影響で、前年同月と比べ売上は68.4%となった。
食料品（パン・菓子製造業）	前年同月と比べ売上は125%となったが、原材料や包材・光熱費等の高止まりによって収益状況が改善しないため、9月までに製品単価の値上げを実施する。
食料品（酒類製造業）	前年同月と比べ売上は僅かに増加したが、コスト増加分を販売価格に転嫁しきれず収益状況が悪化した。酒類離れが進み、販売数量も低迷している。
繊維・同製品（織物）①	繊維業従事者の高齢化と後継者不足が深刻である。また織物技術は短期間で習得できるものではないため、人材定着が大きな課題となっている。
繊維・同製品（織物）②	繊維業のみならず、関連業種（染色、染色、整理、整経など）の従事者の高齢化によって、今後、休業・廃業する事業者が増えることを懸念している。
木材・木製品製造	前年同月と比べ売上は41%増加、景況感は61%好転した。グリーンウッド法改正に伴う駆け込み需要によって一時的には住宅着工率が上昇したが、改正後（4月以降）は低下している。今後も厳しい状況は続く予想である。
窯業・土石（砂利）	閑散時期とはいえ工事量が少なく、前年同月比で売上は▲15%、収益状況は▲10%となった。
窯業・土石（山砕石）	前年同月と比べ売上は16%増加した。資材価格の転嫁に進展がみられるが、十分ではない。今後の公共事業等の発注増、それに伴う資材の需要増加に期待している。
鉄鋼・金属（金属製品製造業）	設備投資を行ったことで生産能力が向上、前年同月と比べ売上は5%増加した。
一般機器（業務用機械器具製造業）	業界全体で景況感が低迷しており、前年同月と比べ景況感は▲30%となった。アメリカ関税や物価高騰の影響で今後の先行きが不透明である。
電気機器（電気機械部品加工業）①	県外業者が積極的に原材料を売り込みに来ており、仕入れ価格も低下傾向にある。製品販売価格の値下げも検討できる状況であり、価格競争の激化が予測される。
電気機器（電気機械部品加工業）②	前年同月と比べ景況感は▲30%となった。半導体関連の受注量について、スポット受注があったものの好調とは言えない。防衛機器関連は受注量が安定しており今後の見通しも明るい。

### ● 非製造業

卸売（ジュエリー）	地金の高騰によって製品単価が上昇していることに加えて、物価高の影響によって生活必需品でないジュエリー製品は真っ先に消費が抑制され、OEMを中心に受注量の減少が続いている。今年に入り製造量も減少し、売上・収益状況ともに悪化している。例年需要が多くなる年末も、今年度は需要減少が懸念される。
小売（青果）	菓物類が値下がりした。桃・すももの入荷量が少なく、贈答用（お中元）のものは高温と水不足によって小粒傾向である。
小売（水産物）	帝国データバンクの発表によると7月に2105品目の食品が値上げされる。当組合では組合員への共同購買事業を行っているが、先月に続き、値上げが予定されている商品（調味料・菓子・加工食品など）の駆け込み需要があった。水産関係では前年同月と比べ売上は95%となり、魚類の価格が高いため買い控えが見られた。
小売（電気機械器具小売業）	商品の売れ行きについて、エアコンなどは堅調であったが（前年を40%ほど上回る状況）、白物家電は17%ほど下回り、全体では前年同月と比べ売上は▲3%、収益状況は▲5%となった。東京都をはじめとする各県では省エネ設備の導入を支援する補助金があり、省エネ機器の売れ行きが堅調である。
小売（ガソリン）	イスラエル・イラン紛争の影響によって、一時的に原油価格が1バレル＝78ドルまで急騰し、卸売価格も1ℓあたり8円近く上昇した。停戦合意後は原油価格が下落し、卸売価格も徐々に低下しているものの、短期間に価格が上下したことで、現場のガソリンスタンドでは在庫調整、価格転嫁に苦慮している。
商店街	6月に行われた大月市のPayPay10%還元セールで一時的に需要が拡大し、前年同月と比べ売上は124%、収益状況は123%と好転した。一方、大月駅周辺に有料駐車場が乱立している影響で組合が運営する駐車場の売上は減少、物価高騰により個店の売上も悪化している。
宿泊業	梅雨入りが例年より遅れ、降雨も少なく、雨天による観光客抑制が小さく安定した需要があり、売上も増加した。夏休みに向け人材確保（特にインパウンド客の増加に伴う外国人対応スタッフの増強）が課題となっている。
一般廃棄物処理	県内の一般廃棄物処理の広域化・集約化による影響によって、広域連携した市町村と広域処理センターとの間で事業系一般廃棄物に関する収集・運搬業者への指導方法（搬入に関する法の順守や資質の向上など）に一貫性のない点が見受けられる。広域処理センターを中心として各連携市町村は統一化を図る必要がある。
自動車整備業	車検台数について、普通車11,462台（昨年同月▲2,997台） 軽自動車14,462台（昨年同月+37台） ※集計の都合上、5月末数値 夏の高温下ではタイヤの空気圧が高くなり、不適切な圧力で走行するとタイヤが過熱してバーストする危険性が高まりますので注意が必要です。
建設業（総合）	6月の県内公共工事は前年同月比で件数は2%、請負金額は0.3%それぞれ増加した。6月末累計では、件数は▲2%となったが、請負金額は5.1%増加した。
建設業（型枠）	先月に引き続き、建築・土木関連の仕事が徐々に増加しているが、秋以降の見通しは良くない。今後、材料費や人件費の上昇、夏の猛暑によって業務効率が低下し経営を圧迫すると予想される。職人の高齢化が進み、若手は技能実習生が大半を占めている。
建設業（鉄構）	公共物件（特に大型物件）が不調で、前年同月と比べ売上・景況感ともに▲10%となった。業界全体で仕事量が減少傾向にあるため、少ないパイの奪い合いによる値崩れが発生している。来年末まで回復は見込めず先行きが不透明である。
設備工事（電気工事）	業界全体の受注量は僅かに増加しているが、材料価格や人件費が上昇しており、受注金額との調整が難しい。また資格保有者が高齢化していることから、人材確保のため若手が興味を持てる業界となるよう取り組みが必要である。
設備工事（管設備）	人材不足が課題である。企業活動の発展には特に若手技術者の確保が必要であるため、技術者育成のための研修会を企画・実施していく。
運輸（バス）	ドライバー不足が課題である。
運輸（トラック）	物価高・燃料高の影響で、前年同月と比べ売上・収益状況ともに▲5%となった。夏に向けて飲料や青果物など季節的な輸送需要の増加が見込まれるほか、観光需要の高まりによって荷動きが活発になる予測である。

組合等で講習会を実施したいときはぜひ中央会にご相談ください!

～組合等課題解決指導事業のご案内～

新事業展開など組合等の連携組織の活性化や組合員（会員）企業が共通して抱える課題を解決するために行う専門家派遣や講習会、先進事例の視察研修など、特定のテーマに限らず助成します。

「何かしなければいけないとは思っているけど…」、「組織が抱える課題がわからない…」など、明確なお悩みがなくても大丈夫です。まずはお気軽にご自身の業界や組織のことを中央会 担当指導員にお聞かせください。お話しする中で課題を顕在化させ、その課題を解決する方法をご提案します。

対象経費

専門家への謝金、旅費、会場・バス借上げ料など  
（補助率：対象経費の2/3以内）

全社連携で考える印刷業の未来と製品商品化の可能性



担当：鈴木

山梨県印刷工業組合

山梨県印刷工業組合（理事長 依田邦彦 / 組合員31名）は、令和7年6月26日（木）やまなし地域づくり交流センターで、株式会社セカンドプランニング事務所の三井雅一代表取締役を講師に迎え、「全社連携で考える印刷業の未来と製品商品化の可能性」をテーマに講習会を開催した。



株式会社セカンドプランニング事務所 三井代表取締役

今回は中央会の組合等課題解決指導事業を活用したもので、若手経営者や後継者が会員である組合の青年部等に呼びかけ、青年部会の会員等から12名が出席した。

近年、印刷業界を取り巻く経営環境は、印刷材料（印刷用紙やインキ・版材・溶剤など）の価格高騰やデジタル化・ペーパーレス化の潮流、ネット印刷の台頭などによって、中小印刷事業者の組合員は厳しさを増している。組合員は自社の印刷設備や技術・デザイン力を活かした製品（特殊印刷など）・サービスの提供や新規事業（デジタルコンテ

ンツ製作など）に取り組んでいるが、個々の企業努力・経営資源には限りがある。

講習会では、組合青年部会として新しいビジネスモデルを創出するため組合員同士の連携（不足する設備・技術力を補うなど）によって新製品・サービスを創出するための考え方・手法、業界の動向や強み・機会等を説明、新規組合事業の立ち上げを視野に入れワークショップ形式で取り組み、参加者から実現性・具体性のある企画の検討を行うため各班において意見交換を行った。各班からは、インバウンド向けの旅の思い出アルバム作成事業、漢字のTシャツプリントサービス事業、掛け軸体験サービス事業等、組合の将来を担う青年部会ならではの新しいビジネスモデルについてアイデアが挙げられ積極的な意見交換が行われた。今後は各地域部会で検討を進め、次回の講習会ではブラッシュアップを行い、実現化まで進めていく方向性である。



災害時のトイレ問題やし尿処理対策に関する研修会を開催

山梨県環境整備事業協同組合

山梨県環境整備事業協同組合（山本英樹理事長 / 組合員23名）は7月10日（木）にベルクラシック甲府で災害時におけるトイレ問題やし尿処理に関する研修会を開催し、組合員企業の管理者や関係者などが参加した。



講師 加藤 篤氏

近年、大規模災害に対する意識や官民における連携強化の重要性が高まる中、組合では山梨県との災害協定締結に向けて準備を進めており、自治体と連携した災害対策に取り組むための一環として組合員の知識向上を目的に開催した。

研修会では、専門家として発災後の現地で仮設トイレやし尿処理対策の支援を行うNPO法人日本トイレ研究所代表理事の加藤篤氏が講師を務め、避難所におけるトイレ問題の実態報告と取り組むべき対策などを提案した。

発災後の避難所では、トイレ不足が最も深刻な課題であり、避難者数に対し殆ど適応していない実態がある。適正なし尿処理が出来ないトイレ

は、不衛生で劣悪な環境が長期間続くため使用を控える人も多く、感染症や胃腸炎などの発症から災害関連死に繋がるケースがあり、本来のトイレ機能維持と衛生面の観点から災害時における計画的な汲み取り作業など、し尿の適正処理による避難所のトイレ環境向上の重要性が解説された。

また、参加者は、災害に備えた避難所の簡易トイレの使用ルールや運用方法、仮設トイレの設置場所と安全防犯対策など管理体制の整備、適正なし尿処理計画の策定に必要なバキュームカー等の作業車両の確保など、行政、市町村など各自自治体と組合等の事業者が広域的に強力な連携を行わない、日頃から地域性を考慮した対策と体制を構築する必要性について学んだ。



担当：荒水



# 労務改善への意識向上を図るため講習会を開催

## 令和7年度通常総会開催



担当：清水

山梨県中小企業労務改善団体連合会

山梨県中小企業労務改善団体連合会（平山安年 会長/会員13団体）は、7月17日（木）に中央会研修室で令和7年度通常総会と情報提供事業として講習会を開催した。

当連合会は、中小企業組合や一般社団法人などで組織された労務改善団体を会員として、中小・小規模事業者等の労務改善事業に取り組んでいる。

総会では、令和6年度事業報告・収支決算の承認や令和7年度事業計画・収支予算等の議案が原案通り可決決定された。

今年度の事業計画では、働き方改革に関連する法令の変更点について学ぶセミナー、労務改善団体連合会表彰式典の開催、また今年度は従業員の労働環境改善のため顕著な取り組みを行っているセイコーエプソン株式会社（長野県諏訪市）の視察を実施することとなった。

セイコーエプソンでは、人材開発と組織力の向上を果すため、「人権の尊重」、「安心・安全・健康・公正」な労働環境づくりに取り組み、「持続可能でこころ豊かな社会」の実現に向けたさまざまな活動を行っていることから、中小・小規模事業者でも取り込める活動内容で会員企業への展開にも期待が寄せられる。

また、総会では任期満了に伴う役員改選が行われ、会長には引き続き平山安年氏（甲州市中小企業労務改善協議会 会長）、副会長に中村一郎氏と中村武氏が選任された。

平山会長は、就任後の挨拶で「激しい経済変動の中で個々の企業は体力を奪われ、労務改善の取り組みは遅れがちである。その部分を各労改協、連合会が補っていけるように今後も執行部役員全員で協力しながら、会員のためになる事業を実施し、必要な情報発信を続けていきたい。」と抱負を述べた。

総会終了後には「最近の労働施策の動きについて」をテーマに山梨労働局長 岩崎 充氏を講師に招き講習会を開催した。

講習会では、業務改善助成金の案内を始め、カスタマーハラスメントやセクシュアルハラスメント等のハラスメント対策や女性活躍推進の強化に



山梨労働局 局長 岩崎 充氏

向けた改正ポイントの説明があった。育児介護休業法の改正については、子の年齢に応じた柔軟な働

き方を実現するための措置の拡充、育児休業の取得状況の公表義務の拡大や介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の強化に



平山会長あいさつ

ついて説明がされた。今年の6月1日からは改正労働安全衛生規則が施行されており、職場における熱中症による死亡災害が多発している現状を踏まえ、職場において熱中症を重篤化させないための適切な対策を実施することが求められている。

- ①熱中症の疑いがある者を発見したことを報告する体制の整備
  - ②発症者を発見した時の対応と手順の作成
  - ③体制と手順を関係者へ周知すること
- の3つの措置が事業者の義務となっていることが新たに設けられている。

中小企業団体中央会ではこの様に法律が変わった際の注意点等を学ぶ講習会の開催を支援しています。ご相談は、連携組織課、経営支援課までお寄せください。



会場の様子

### ▼労務改善団体連合会 新役員

役職	氏名	所属団体・役職
会長	平山 安年	甲州市中小企業労務改善協議会・会長
副会長	中村 一郎	山梨県中小企業労務改善協議会・会長
副会長	中村 武	都留市経営者連絡協議会・会長
理事	有賀 雄二	甲州市中小企業労務改善協議会・副会長
理事	鶴田 吉昭	山梨県中小企業労務改善協議会・副会長
理事	菊地 明久	都留市経営者連絡協議会・副会長
理事	中村 勇	山梨県トラック事業労務改善協議会・専務理事
理事	遠藤 修次	山梨県自動車整備労務改善協議会・専務理事
理事	三枝 幹夫	山梨県トラックターミナル労務改善協議会・専務理事
監事	中込 良夫	国母工業団地労務改善協議会・専務理事
監事	田中 幸雄	（協）山梨県流通センター・参与



## 地域社会の環境衛生向上を目指して

### 株式会社クリーン環境センター

- ☑ 代表取締役社長…伊藤晴恵
- ☑ 業種…廃棄物処理業
- ☑ 所在地…甲斐市西八幡3483
- ☑ 創業…昭和25年4月



担当:河野

当社は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬、浄化槽清掃・管理、排水管・下水道管の清掃などを事業とする会社で、今年で創業75周年を迎えました。

創業当時、甲斐市を含む地域一帯で河川の汚染を原因とした地方病(日本住血吸虫症)の流行が深刻な問題となる中、創業者である祖父が河川の水質向上・土壌の改善を図ることを目的に、汲取り清掃を行う会社を創業したのが始まりです。その思いを受け継ぎ、時代の変化とともに廃棄物処理や水のインフラ維持管理など、より広範な環境衛生分野へと事業の幅を広げてきました。

産業廃棄物の分野では液状廃棄物(汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ)を取り扱っており、会社内に液状廃棄物の積替え保管用タンクを有することから少量でも受け入れが可能です。このため、お客様から特に依頼が多いグリストラップ(業務用厨房から出る排水の中の油脂やゴミを分離して下水への流出を防ぐ装置)の清掃では、個店の厨房から給食センターまでさまざまな規模の事業所のニーズに対応できることが強みです。また、従業員

には「丁寧な仕事こそが最高の営業である」のマインドで取り組むよう伝えており、実際にその丁寧な仕事ぶりが次の仕事へと繋がっています。

誠実に仕事に向き合ってくれている従業員のために働きやすい環境を提供することが最も重要であると考え、現在は社屋の一部を改修し福利厚生の一環として休憩所を新設しています。さらに、休み時間を柔軟に取得できる制度の導入、熱中症対策として作業服のリニューアルも行いました。

清掃や廃棄物処理といった仕事は、体力的な負担が大きく成果が目に見えにくい仕事ですが、私たちの暮らしに欠かせないインフラ事業です。今後も廃棄物処理や浄化槽等の清掃を通して地域社会の環境衛生のさらなる向上に貢献していきたいです。



## 組合運営について学ぶ 令和7年度組合実務講習会を開催

中央会では、6月11日~7月7日にかけて、組合で実務を担当している事務局役職員を対象に「組合実務講習会」を実施した。講習会は組合運営や管理で必要となる「組合法・団体法」「定款」「総会・理事会の運営、議事録の作成」「登記」「各種届出義務」のテーマごとに計5回実施し、それぞれのポイントや注意しなければならない事項などを学んでもらい、組合事務局の実務能力の向上や組合事業の円滑な運営に活かしてもらうことを目的としている。

講習会は毎年6~7月に実施し、講師は中央会の指導員が務めている。指導員が現場経験を踏まえて説明

を行うことで、定款変更や登記申請、届出といった組合実務における指導員の持つノウハウや最新の情報を受講者に提供することができている。

総会・理事会の運営では、よくある組合運営の間違った事例を紹介し、慣例により行っていた実務が実は定款に沿ったものになっていなかったなど、受講者は組合実務の再点検を行うこともできた。

講習会は来年も実施する予定であるため、新規採用により新たに組合実務を担当する方、組合運営について改めて勉強したい方など、組合役職員の方々ぜひご参加ください。



担当:河野



講習会の様子

中央会ではこの講習会のほかにも、11月に中小企業組合士の資格取得を目的とした「組合士受験対策講習会」も開催しています。詳しくは12面をご覧ください。中小企業組合士とは、組合の運営管理を行う上で必要な知識に関する試験の合格者に対して全国中央会から与えられる資格です。組合の運営管理を学ぶことでより安定した組合運営を実現できます。組合事務局の方はぜひ中小企業組合士の資格取得にもチャレンジしてみてください。中央会職員が皆様の資格取得をサポートさせていただきます。

# 採択事業者一覧

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金は、中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援するものです。

事業所名	業種	事業計画名
北富士オリジン株式会社	電気機械器具製造業	超小型高電圧電源の開発
株式会社シンゲン家具工業	家具・装備品製造業	ゴルフ場市場への新規参入を目指す長尺パネルの工程開発事業
有限会社岩下製作所	金属製品製造業	生産一貫体制を構築することによって新たな価値を提供する事業
大月精工株式会社	金属製品製造業	革新的洗浄技術の導入による医療機器用精密部品開発事業
安立計器株式会社	電気機械器具製造業	高精度かつ実用性を実現した金・白金熱電対温度計の開発
有限会社サイトウ機械製作所	その他の製造業	宝飾品産業向け高精度プレス金型の開発
山陽精工株式会社	業務用機械器具製造業	半導体の検査装置向け光学部品の高精度化生産ラインの構築
株式会社桑原組	総合工事業	建設業に特化した外国人労働者管理のためのシステム開発
小林メリヤス株式会社	繊維工業	編機・編機洗浄機の導入によってベビー服の輸出を実現

「ものづくり補助金」に関するお問い合わせ先

○ものづくり補助金事務局サポートセンター  
TEL: 050-3821-7013

○山梨県地域事務局(山梨県中小企業団体中央会)  
TEL: 050-6861-9944

経営者、人事・採用担当の  
皆さまへ

山梨労働局主催

## 合同企業説明会・**開** 企業向けセミナー **催**

参加企業を募集しています!!

### 中高年世代のための合同企業説明会

※開催時間は、各回13:30~17:00

📍甲府会場 2025年11月4日(火) YCC県民文化ホール	📍富士吉田会場 2025年11月5日(水) 富士吉田市民会館
--------------------------------------	--------------------------------------

### オンラインセミナー

「中高年世代の採用と活躍する組織づくり」

📅開催日時 2025年10月7日(火) 13:30~15:00	📺開催方法 オンライン開催 (Microsoft Teamsにて配信)
---------------------------------------	---

※詳細は特設サイト又は本誌に同封のチラシからご確認ください。



←申込  
フォーム



←特設  
サイト



お問い合わせ先

厚生労働省山梨労働局 令和7年度中高年世代活躍応援プロジェクト  
運営事務局 株式会社人財企画  
TEL: 052-228-0084 Mail: yamanashi-chukonen@zinzai-kikaku.com

第45回山梨県障害者技能競技大会



障害のある方々が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の方々が障害のある方々に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的に開催する大会です。  
一般見学・応援が自由にできますので、ぜひご来場ください!

**日程** 2025年10月5日(日)10時~15時

**競技内容** ○ワード・プロセッサ ○データ入力  
○表計算 ○オフィスアシスタント  
○ビルクリーニング ○喫茶サービス

**会場** ポリテクセンター山梨(甲府市中小河原町403-1)  
(\*駐車場有)

**大会詳細情報** ○アビリンピックやまなし2025 ▼HP  
<https://www.jeed.go.jp/location/shibu/yamanashi/abilitympic.html>

お問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
山梨支部 高齢・障害者業務課 TEL: 055-242-3723

# 富士山静岡空港 イトコ NEWS



富士山静岡空港  
ホームページ



## 1 富士山静岡空港は利便性がスゴイ!

- Point1** (お車利用の場合)中部横断自動車道をご利用いただくと、渋滞もほとんどなく、スムーズ。
- Point2** 空港がコンパクトなので、到着から出発までもスピーディー。
- Point3** 国内線7路線、国際線5路線が就航している。



時刻表はこちら

### 山梨県⇄富士山静岡空港へのアクセス



\*1 特急ふじかわ号は普通車自由席利用の場合の運賃です。  
\*2 甲府-羽田空港 約2時間30分(中央自動車道・首都高速道路利用)

### 山梨県在住の方限定

## 2 有料駐車場代が無料!

山梨県にお住まいの方限定で、キャンペーン期間中に富士山静岡空港発着便を往復利用いただくと、旅行期間中の有料駐車場代が無料になるお得なキャンペーンを実施しています。キャンペーンは事前申請が必要です。申請フォームよりご申請ください。

キャンペーン期間	2025年5月7日(水)~10月25日(土) ※8月9日(土)~15日(金)は除く
事前申請受付期間	2025年10月18日(土)まで ※事前申請はご出発の1週間前までに お済ませください



詳細はこちら

## 3 ビジネスサポートキャンペーンの実施!

富士山静岡空港発着便を利用した場合、往復利用で4千円(片道2千円)のキャッシュバックを行う『ビジネスサポートキャンペーン』を実施しています。本キャンペーンを利用するには、「富士山静岡空港企業サポーターズクラブ」への事前入会(入会金・年会費無料)が必要ですが、様々なサービスを受けられるため、山梨県内の企業の皆様にとって大変魅力的なキャンペーンとなっています。ぜひご活用下さい。

【お申込み・お問合せ先】  
富士山静岡空港利用促進協議会  
☎054(252)8161



詳細はこちら

# 山梨県インド友好交流協会

会員募集  
案内

平成6年12月に、山梨県はインドのウッタル・プラデーシュ州と相互関係構築に向けた基本合意書を締結し、今後、経済、産業技術、人材、観光、文化等様々な分野で交流を重ねる計画となっています。

これらの活動を、地方公共団体間の交流のみならず、経済団体等をはじめとした民間交流としても推進し、より大きな経済効果に繋げることも期待されています。

そこで、このような取り組みを促進し、両地域の友好と親善、そして、更なる経済発展を図ることを目的に、この度、本協会を設立する運びとなりました。

つきましては、設立の趣旨をご理解頂き、本協会への加入についてご検討下さいますようお願い申し上げます。

### 目的

本会は、山梨県とインドとの友好を深め、経済、産業技術、人材、観光、文化等各分野での交流を促進し、両地域の相互理解と経済発展を図ることを目的とする。

### 事業

- 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
- ① 両地域の経済、産業技術、人材、観光、文化等における情報連絡に関すること。
  - ② 両地域の理解増進を図る講習会・研修会の開催に関すること。
  - ③ 両地域の相互間の交流・促進に関すること。
  - ④ 両地域の産業・貿易の促進に関すること。
  - ⑤ 協会員相互間の交流・連絡強化に関すること。
  - ⑥ その他、本協会の目的を達成するために必要な事業。

### 会員年会費

法人会員 ▶ 10,000円  
個人会員 ▶ 3,000円

\*ご賛同頂ける場合は、別紙入会申込書を事務局宛にご提出下さい。

### お問合せ・申込先

山梨県甲府市相生2-2-17 甲府商工会議所内  
山梨県インド友好交流協会事務局(佐藤)  
TEL: 055-233-2241



# 第77回 中小企業団体 全国大会のご案内

紅葉と美食のハーモニー  
山陽の魅力・味覚を体験!

## 広島県大会

- 旅行日程 令和7年11月12日(水)~14日(金)
- 大会日時 令和7年11月12日(水) 13:00~
- 場所 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)
- 参加費 金150,000円(税込) / 現地集合プラン: 金15,000円(税込)
- 募集人員 20名(参加者の方には、別途詳細をご連絡申し上げます。)
- お問い合わせ 山梨県中小企業団体中央会  
経営支援課 TEL:055-237-3215

### 山陽満喫プラン

JR(指定席) タクシー 貸切バス

11/12 (水)	甲府駅発 6時20分	静岡駅 ひかり503号	新神戸駅 のぞみ17号	駅弁 (昼食列車内)	広島駅着 12時27分	13時~ 全国大会(広島グリーンアリーナ)
	(夕食) かき船かなわ 創業158年 かきの老舗がお届けする鮮度抜群の生かきをご賞味下さい					
	(宿) ホテル法華クラブ広島 (身体のすみずみまで癒されるくつろぎの湯) TEL:082-248-3371					
11/13 (木)	元乃隅神社(山口県)	(昼食) 海鮮村北長門	萩散策(萩城跡・萩八景遊覧船)			
	(夕食) 網焼きレストラン 見蘭 萩の厳選素材と優雅なひと時をお楽しみ下さい					
	(宿) 萩ロイヤルインテリジェントホテル(備長炭風呂の大浴場) TEL:0838-21-4589					
11/14 (金)	瑠璃光寺五重塔(山口県)	新山口駅発 さくら538号 11時21分	駅弁 (昼食)	新大阪駅 新大坂駅 15時45分	静岡駅発 甲府駅着 18時02分	

### 現地集合プラン

(大会参加・12日夕食のみ参加) ※かきが苦手な方には別のメニューも選択できます

11/12 (水)	12時50分 会場受付で合流 ▶13時~ 全国大会(広島グリーンアリーナ) ▶18時~ 夕食 ▶20時散会
	(夕食) かき船かなわ 創業158年 かきの老舗がお届けする鮮度抜群の生かきをご賞味下さい

山梨県中小企業団体中央会が  
推進する

## 自動車共済

団体割引  
10%!

関東自動車共済協同組合

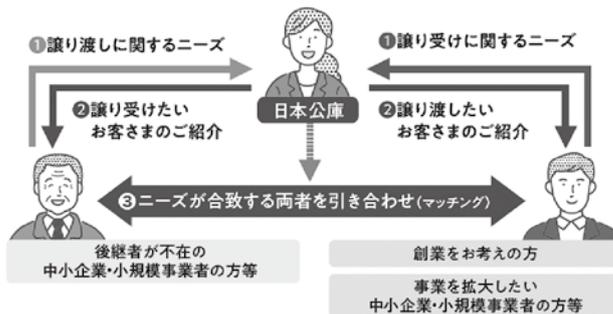
山梨県支部

甲府市飯田4-4-2 自動車共済ビル

TEL 055-237-8331

## 「託したい」と「継ぎたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。



### 事業承継マッチング支援の5つの特徴

- 1 小規模事業者の方のご利用が中心
- 2 事業を受け継いで創業される方も対象
- 3 オープンネーム(実名)による後継者探しも実施
- 4 専門担当者によるサポート
- 5 無料のサービス

日本公庫 事業承継マッチング 検索

右側の二次元コードからもご覧いただけます。



おかげさまで **かいてらす** 開館 40 周年

# 地場産メッセ 2025

9月13日(土) ~ 15日(月・祝)

午前10時から午後5時(最終日は午後4時まで)

3階特設会場

山梨県菓子工組合提供

**じばさん特価市**

**お餅つきと生菓子販売**

豪華地場産品が当たる!

**お楽しみ抽選会**

1階展示販売フロア

**ジュエリー 2割引・  
その他 1割引(酒等除く)**

金塊と一緒に写真を撮ろう

**金塊 12kg 展示**

※ 13日、14日のみ展示

山梨県地場産業センター  
甲府市東光寺 3-13-25

エントランス広場  
**キッチンカー**

令和7年度 中小企業組合士検定試験

組合運営の  
エキスパート

## 中小企業 組合士

めざせ!  
1組合1組合士



をご存知ですか



中小企業組合士とは

中小企業組合に従事する役職員の資質向上を図るため、その職務の遂行に必要な知識に関する試験を行い、合格者の中から3年以上の実務経験を有する者には全国中小企業団体中央会より「中小企業組合士」の資格を与える制度です。

- ① 試験日: 令和7年12月7日(日)
- ② 試験科目: 組合会計・組合制度・組合運営  
(合格科目は3年間有効)
- ③ 受験会場: 全国中小企業団体中央会 他
- ④ 受験料: 7,700円(一部科目免除者は、《一科目》5,500円  
《二科目》6,600円)

めざせ合格! 中小企業組合士検定試験 徹底対策

## 組合士受験対策 講習会

中央会では中小企業組合士の資格取得に向けた講習会を開催します。  
この機会に組合運営のエキスパートを目指してみませんか。



**開催日時**

11/6(木)・13(木)・20(木)・27(木)・12/5(金)  
※全日程 13:30~16:30

**内容**

組合制度、組合運営、組合会計①、組合会計②、  
直前対策

**会場**

中央会研修室(甲府市飯田 2-2-1)

**受講料**

無料

お申込方法やその他詳細につきましては、  
担当指導員もしくは山梨県中小企業団体中央会 連携組織課までお問い合わせください。

☎ 055-237-3215